

回覧

10月重原【行事・活動】カレンダー



地区長 鈴木勉

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1	2	3 保健推進員：歩け歩け 子ども向け歴史探検 (13：30社務所)
4	5	6 重原福祉委員会の 歩行の測定 (10時)	7	8	9	10 資源回収
11 防犯パトロール隊会議	12 【スポーツの日】	13	14	15 重原サロン	16	17 戦没者追悼式 地区委員会
18 重原八幡社 大祭 (社務所完成奉祝祭 ：餅投げやります)	19	20 重原福祉委員会の 測定結果解説 (10時)	21	22	23	24
25 重原大運動会	26 530運動スタート (11/1 まで)	27	28	29 大人向け重原の歴史 (13：30浄福寺)	30	31
重原を紡ぐ の活動 ・10/3子ども向け歴史探検 (クイズ) 社務所……お菓子あるよ！ ・10/29大人向け「重原の歴史しゃべくり会」 浄福寺でやります！ ～興味のある人気楽にどうぞ～						

今年の防災訓練は、11/29に南中と産振で行います。今回安否確認を大切にやります。皆さん家族で参加してください。

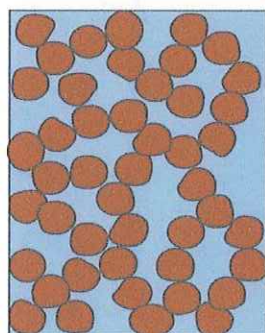
約束通り 液状化現象です

地震が起きると、地面がゆさゆさと大きく揺れますよね。このとき、地面の下の土の中にたくさん水がしみ込んでいる場所だと、土が「ふにゃふにゃ」になってしまうことがあります。

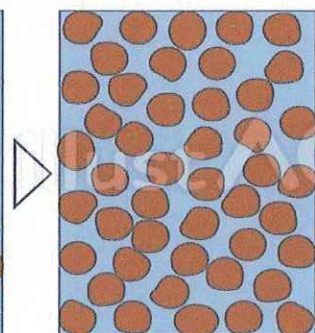
普段は土は「かたく」て、ちゃんと家や道路を支えています。でも地震の揺れで、水が土の中で押し合いになって、土の粒がバラバラになり、水みたいに動いてしまうんです。

これが「液状化現象」です。液状化が起きると、家が傾いたり、道路がめちゃくちゃになったりすることがあります。

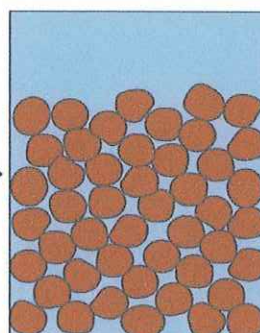
液状化の仕組み



<液状化前>



<液状化中>



<液状化後>



簡単にいうと、

1. 地震で揺れる
2. 土の中の水がいっぱいになる
3. 土が水みたいに「ふにゃふにゃ」とやわらかくなる
4. 家や道路が壊れやすくなる ということです。

向こう三軒両隣の付き合いが大災害時に命を助ける

回 覧

主催 重原地区委員会

古紙類資源回収について(お願い)

捨てて燃やせばCO2 回収すれば資源です

1. 回収日 10月10日(土)

少雨決行 予備日無し

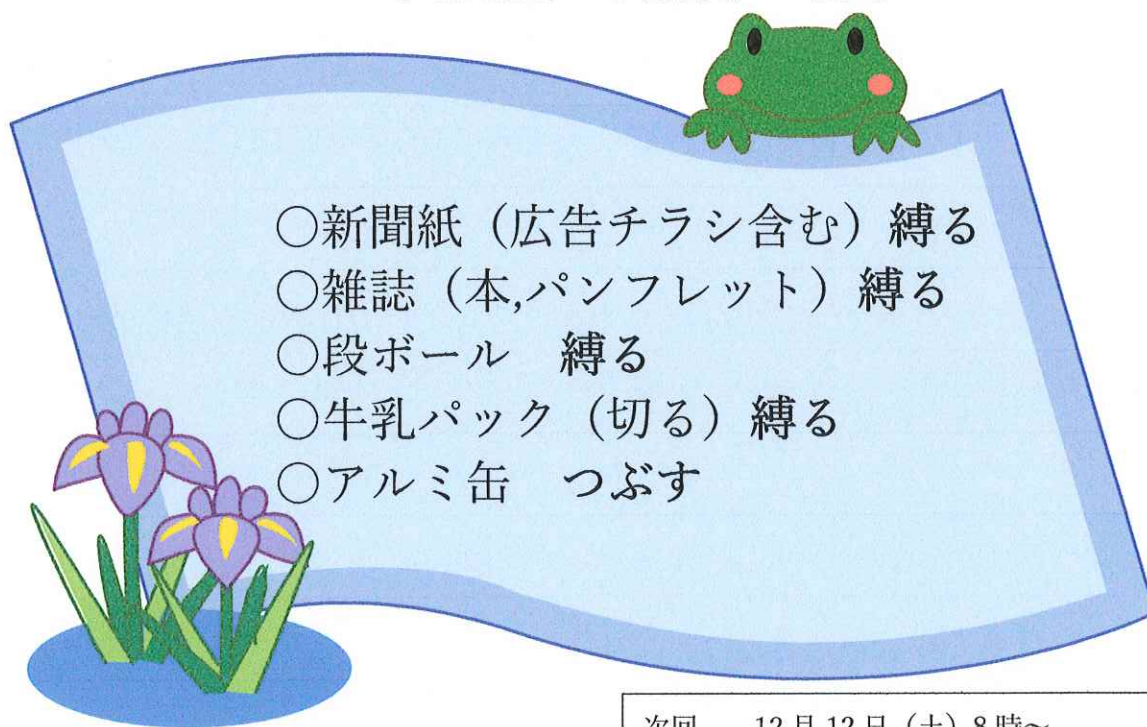
収益金は、地区の子ども会等に還元されます

2. 時間 午前8時～9時頃

3. 場所 重原市民館駐車場

4. 回収作業担当 地区委員、公民館：一色町地区

子ども会：下重原、一色町



○新聞紙(広告チラシ含む) 縛る

○雑誌(本,パンフレット) 縛る

○段ボール 縛る

○牛乳パック(切る) 縛る

○アルミ缶 つぶす

次回 12月12日(土) 8時～

担当 中山町

問合せ 地区長：鈴木勉 090-1728-1693

ご存知ですか? (このチラシとは別ですが)

資源回収ボックス増えました⇒重原八幡社敷地内

回収物は同じ。縛って出してね! お願いします♡

【令和8年度 重原八幡大祭 開催のお知らせとご案内】

皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の重原八幡大祭を下記日程にて開催する運びとなりました。地域の皆様と素晴らしい時間を共有できれば幸いです。

皆様のお越しを、一同心よりお待ちしております。

■ 開催概要

- **開催日**：2026年10月18日（日）
- **開始時間**：15:30～
（※社務所の建設委員会様の餅投げ終了後に開始いたします）

■ 雨天時・荒天時の対応について

- 原則【雨天決行】といたします。
- ただし、当日 14:30 時点で災害警報レベル3（高齢者等避難）以上が発令されている場合は【中止】とさせていただきます。
- 安全を最優先とし、各自身の安全を第一に考えてご対応・ご行動をお願い申し上げます。

■ 【お願い】 当日の地域周りについて

当日、厄年会員にて地域の皆様のお宅へ「地域周り」を実施させていただきます。

- **時間帯**：当日（10月18日）の午前中を予定しております。
- **お願い**：地域の皆様にはご騒がせやご不便をおかけする場面があるかと存じますが、伝統行事の継続と地域活性化のため、何卒温かいご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



第六十三回神宮式年遷宮
令和九年 第二次お木曳き行事募集のお知らせ

期日： 令和9年6月11日(金)～12日(土)

【参加費】 52,000円(奉曳費14,000円+旅行代金38,000円)

○奉曳費にはハッピー代・記念品代・奉曳諸費を含みます。

いかなる場合でも奉曳費14,000円の返金はありませんのでご承知おきください。

【申し込み・納金メ切】 令和8年10月15日

行事予定

6/11 (金)	各地出発 →御在所SA(終結)→ 二見興玉神社(浜参宮)→ 鳥羽ソーサイド* ホテル(宿泊)				
	12:00	13:30	15:20~16:20	17:00頃	
6/12 (土)	ホテル出発→外宮(お木曳行事)→内宮(昼食・参拝・散策)→名阪関ドライブ* イン(解団)→各地				
	8:00	9:00~12:00	12:30~14:15	14:45	17:30頃

- ・6/11(金) 各自で早めの昼食を済ませて白装束(白シャツ、白ズボン、白い靴)の装いで集合してください。
- ・諸事情により行程が変更する場合があります。

【注意・連絡事項】

- ・小学生以下のお子様はご参加できません。
- ・悪天候等で参加者の安全確保が困難な状況下、現地主催者の判断により行事が中止となる場合があります。
- ・白シャツ、白ズボン、白い靴を各自で事前にご準備の必要がございます。
- ・事前準備品、集合場所、詳細な行程表は後日配布いたします。

重原八幡社 選任宮司新川好仁様より案内を受け、チラシの一部分を抜粋しました。重原地区のみなさまにご案内申し上げます。参加をお考えになる方々にチラシ兼申込書をお渡ししますので、氏子総代へお問い合わせください。

重原八幡社

氏子総代長 水野 清

☎090-7692-7011

氏子各位

重原八幡社
氏子総代長 水野 清

七五三のご祈祷の 受付について(ご案内)

秋涼の候 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、八幡社の諸行事について格別のご支援とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。
さて、本年も七五三のご祈祷を下記のとおり挙行いたしますので、是非、地元の重原八幡社に
お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和8年11月15日(日) 集合時間 午前 9時45分
式典時間 午前10時00分
- 2 場 所 重原八幡社
- 3 ご祈祷料 一人当たり 2,000円(ご祈祷・お守り・千歳飴)
- 4 申 込 先 重原八幡社 社務所
第1・3日曜日 9時から11時
*ご祈祷料を添えてお申し込みください。
- 5 申込期限 11月1日(日)

○問合せ先

氏子総代長 水野 清 ☎090-7692-7011 一色町
氏子副総代長 板倉 匡志 ☎090-3423-6834 重原本町
氏子副総代長 小原 剩嗣 ☎090-9268-8766 中山町
氏子副総代長 尾嶋 勝 ☎090-3956-3513 下重原町

※式典はご祈祷者が多数の場合、数組に分けてお祓いする場合がありますので
ご了承ください。(当日ご案内します。)

七五三 早見表 (令和8年—2026年用)		
年齢	数え年	満年齢
七歳	令和2年(2020年)生まれ	平成31年(2019年)生まれ
五歳	令和4年(2022年)生まれ	令和3年(2021年)生まれ
三歳	令和6年(2024年)生まれ	令和5年(2023年)生まれ

回 覧

令和8年9月吉日

氏子各位

重原八幡社

氏子総代長 水野 清

秋祭り（大祭）について（ご案内）

初秋の候 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、八幡社の諸行事について格別のご支援とご協力をいただき、
厚くお礼を申し上げます。

さて、本年も秋祭り（大祭）を下記の通り挙行いたします。

多数の皆様方に参拝頂きますようお願い申し上げます。

記

1 日時 令和8年 10月18日 （日）
午後1時30分（祭典開始時間）

2 場所 重原八幡社

- * 各地区の子ども会による子ども獅子神輿は実施する予定です。
- * 本年は厄年会および建設委員会による餅投げが行われます。
- * 境内において末社および社務所建替え工事が完了してます。中をご覧になりたい方は氏子総代にお声がけください。

令和8年9月吉日

重原地区にお住まいの皆様へ

重原八幡社

社務所建設委員会

委員長 深谷政行

奉祝祭行事のご案内について

秋涼の頃、皆様には益々ご清栄のことお慶び申し上げます。

日頃は、重原八幡社の諸行事について格別のご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、皆様方には重原八幡社社務所および末社建替えのための御寄進に協力のもと新しく完成することができました。心より感謝申し上げます。

完成を祝い奉祝祭を下記の日程通り開催します。

皆様のお越しをお待ちしておりますのでよろしくお願いいたします。

記

<日程>

令和8年10月18日(日)

奉祝祭 午後3時から

(紅白の餅とお菓子の振る舞い)

刈谷防災ボランティア発足25周年

～地域の防災力を高めるために～

防災福祉フェア



日時：令和8年

11月21日(土)

11:00～16:15



場所：刈谷市総合文化センター
(小ホール・ギャラリー)

入場
無料

防災講演会

13:00～14:30 / 小ホール

テーマ

南海トラフ巨大地震への備え

講師

福和 伸夫 氏

名古屋大学 名誉教授

あいち・なごや強靱化共創センター長



当日のスケジュール

11:00～



まなぼうさい・展示
(ギャラリー)

- ・刈谷市民ボランティア活動センターの「まなぼうさい」
- ・刈谷防災ボランティア25年のあゆみ上映
- ・被災地の記録パネル展示
(能登半島地震 輪島市の写真・啓発パネル)

12:30～



刈防25周年記念式典
(小ホール)

13:00～



防災講演会
(小ホール)

14:45～



防災体験ブース
(小ホール)

防災体験ブース (小ホール)

日頃の備え



- ・耐震・家具固定
- ・ガラス飛散防止
- ・非常持出品ゲーム
- ・身近な物を使った防災対策
- ・ロープワークなど

発災時に役立つ術



- ・避難所運営ゲーム(HUG)
- ・トイレ
- ・感染症予防
- ・要配慮者支援
- ・ジャッキアップ・搬送

主催

刈谷防災ボランティア

後援

刈谷市・刈谷市教育委員会

協力団体
(順不同)

刈谷市危機管理課/刈谷市ボランティア連絡協議会/
刈谷市赤十字奉仕団/刈谷市自治連合会/ドラゴンズ/
刈谷市社会福祉協議会/あいち防災リーダー会/
よしまーず/刈谷市民ボランティア活動センター

お問い合わせ先

刈谷防災ボランティア
金丸光邦 (090) 9022-7513

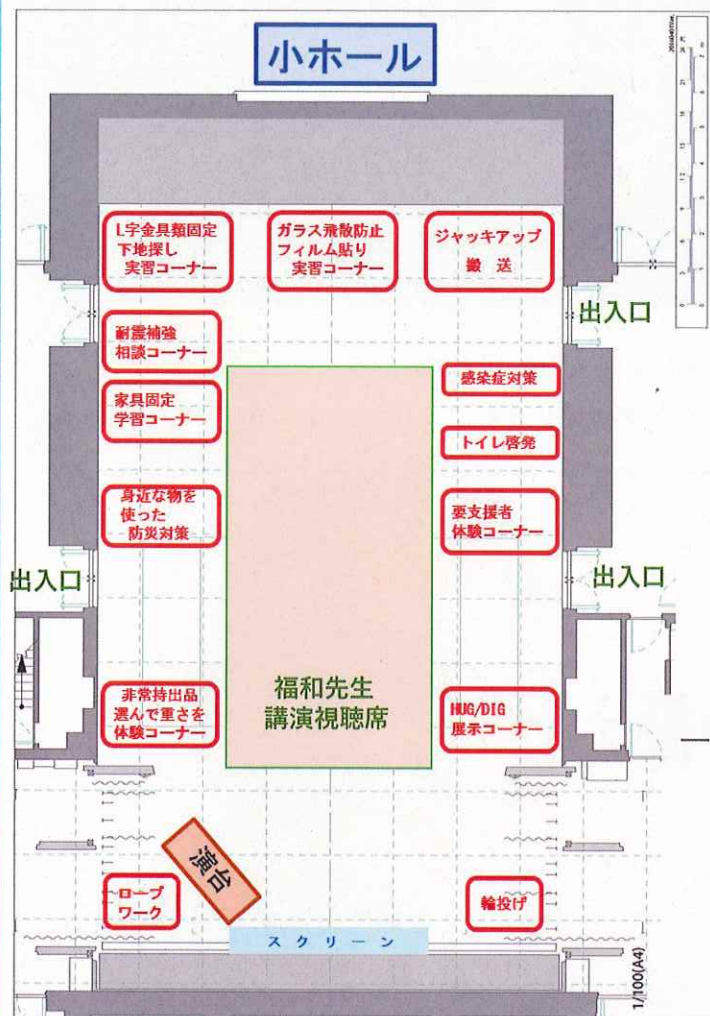
刈谷市市民活動支援基金

かりや夢ファンド

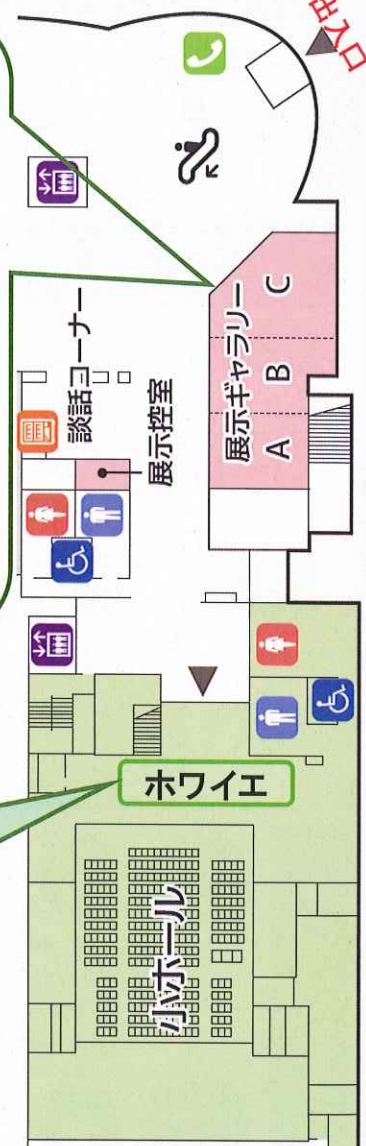
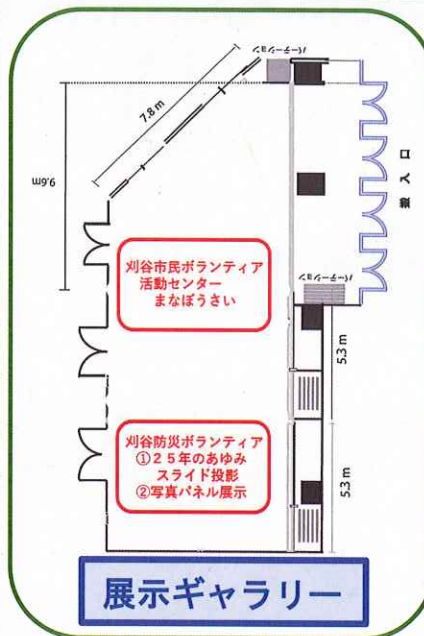
この事業は、かりや夢ファンドの補助金を受けて実施しています。



総合文化センター1F会場のご案内



みなくる広場に
トイレトレーラー展示



協力団体の活動紹介

刈谷市危機管理課/刈谷市社会福祉協議会/刈谷市赤十字奉仕団/刈谷市ボランティア連絡協議会

体験・学習できるブース一覧



ロープワーク体験

ロープの結び方を実践で学べます。



非常持出品選び体験

災害時に必要な持ち物を選んでみよう。



HUG/DIG'展示コーナー

避難所運営ゲームの紹介・体験。



要支援者体験コーナー

支援の必要な方への理解を深めます。



トイレ啓発・感染症対策

衛生・感染予防の基本を学びます。



搬送・ジャッキアップ

安全な搬送や車の持ち上げ体験。



身近な物を使った防災対策

家庭にある物のできる工夫を紹介。



家具固定学習コーナー

家具の固定方法を学ぼう。



耐震補強相談コーナー

住まいの耐震補強について相談。



ガラス飛散防止フィルム貼り実習

フィルムの貼り方を体験。



L字金具類固定・下地探し実習

固定の方法や下地探しを体験。

刈谷市総合文化センター

刈谷市若松町2-104



駐車場に限りがあります。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

刈谷防災ボランティア 代表 金丸光邦 (090-9022-7513)

刈谷市保健推進員だより

回覧

刈谷市保健推進員は市の委嘱を受け、市民の健康づくりのため、各地区の市民館等で運動教室・栄養教室・歩け歩き運動等を企画し、活動しています。市内 19地区に163人の保健推進員がいます。身近な地域で、保健推進員と楽しみながら健康づくりに参加しましょう。

運動教室

各地区で3B体操・リズム体操・健康体操などの運動教室を実施しています。参加費無料！運動初心者も大歓迎！みんなで楽しく体を動かしましょう。

歩け歩き運動

ウォーキングは手軽にできる有酸素運動です。
各地区市民館等を出発点として、市内や近隣市町を歩きます。
見慣れた場所でも、ゆっくり散策してみると新たな発見があるかも？！

栄養教室

栄養バランスを考えた防災時にも役立つ栄養実習でのレシピを学ぶことができます。
また、栄養講話では腸活・免疫アップの講話を開催している地区もあります。

※日程や内容は地区によって異なりますので、地区回覧または、地区の保健推進員（裏面参照）までご確認ください。

福祉・健康フェスティバル2026

今年度も、福祉健康フェスティバルに参加します。
日時：令和8年10月11日（日） 午前10時～午後3時
場所：刈谷市総合文化センター

令和7年度の様子です

<豆つかみ>



<血管年齢測定>



<AGES測定>



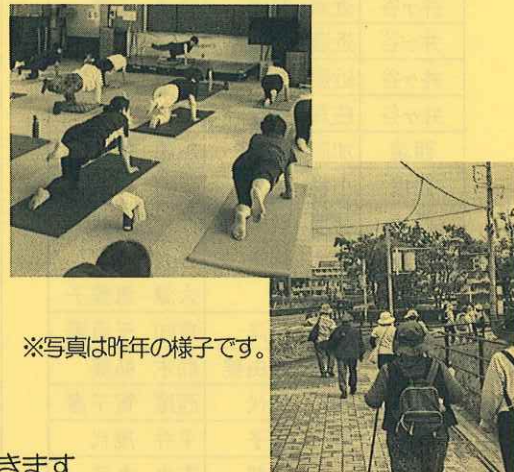
令和8年度の刈谷市保健推進員の活動の発表を行います。
詳しくは、市民だより令和9年2月1日号をご確認ください。
日時：令和9年3月18日（木） 午後2時45分～午後3時45分
場所：刈谷市総合文化センター 小ホール

各地区で、実施した栄養教室や運動教室などの活動を、パワーポイントを用いて発表します。

市民健康講座も同日開催

午後1時30分から午後2時30分
内容・講師については現在未定です。
決定しましたら、市民だよりでお知らせいたします。

健康推進課オリジナルキャラクター「ヘルヘル」



※写真は昨年の様子です。

☆令和8年度 私たちが保健推進員です☆

北 部

井ヶ谷	近藤 敦子	近藤 香代子
井ヶ谷	近藤 節子	近藤 千景
井ヶ谷	近藤 千里	近藤 月枝
井ヶ谷	近藤 真奈美	近藤 みゆき
井ヶ谷	庄司 美紀	
西境	加藤 さち子	加藤 智子
西境	小林 さゆり	近藤 由美
西境	杉浦 貴子	西 美千代
西境	松元 祥子	
東境	戎 友美	大澤 恵美子
東境	岡庭 千洋	倉知 千恵美
東境	近藤 真由美	鈴木 弘美
東境	武市 昌代	西尾 寛千恵
東境	早川 宣子	平井 茂代
東境	丸山 佐智	吉中 丸子
一里山	水野 美恵子	
今川	鈴木 直子	早川 一美
一ツ木	小林 由美	酒井 恵美
一ツ木	酒井 ヒロ子	曾我 愉美恵
一ツ木	中林 満里	林 佳代
一ツ木	山中 寿美枝	山本 百合子
泉田	岡本 なみゑ	加藤 はるみ
泉田	斎藤 利絵	坂下 康子
泉田	作石 紀子	名幸 那々子
泉田	濱島 寿枝	牧野 千鶴恵
泉田	宮川 光恵	森下 貴子

中 部

小山	磯谷 絹子	磯村 千津留
小山	磯村 美紀子	岡本 千重子
小山	加藤 希英子	加藤 はるみ
小山	加藤 裕子	高田 ますみ
小山	鈴置 泉	鷹巣 美保子
小山	田島 由美	田邊 みどり
小山	野々山 由美子	森口 靖子
高津波	浅井 宮子	加藤 亜佐子
高津波	榊原 悦子	榊原 和香子
高津波	柴田 みどり	世古口 珠美
高津波	千葉 千秋	中川 真弓
高津波	深谷 理恵	
重原	今野 美幸	本野 由美子
重原	箕浦 ひろみ	矢羽田 寛子
桜	石川 友香	内田 比斗美
桜	岸本 浩子	小林 みゆき
桜	佐久間 京子	篠田 久子
桜	白川 比登美	所 とも子
桜	藤崎 智恵子	森 奈緒
熊	浅川 久美子	
東部	荒川 みち子	伊藤 千津子
東部	神谷 ルミ子	黒木 眞理子
東部	中村 ひとみ	
元刈谷	浅井 亜紀子	伊藤 一美
元刈谷	伊藤 陽子	上田 喜久美
元刈谷	神谷 聡子	古賀 由香
元刈谷	小林 絢野	近藤 良美
元刈谷	鈴木 はる美	瀬木 寛子
元刈谷	都築 楓	土井 琴美
元刈谷	新堀 丈実	福田 智美
元刈谷	藤井 治子	藤田 明子
元刈谷	宝野 鮎美	宮本 ゆかり

南 部

小垣江	石川 優子	井野 ひとみ
小垣江	神谷 卓代	神谷 宮子
小垣江	清水 榮里子	竹尾 幸恵
小垣江	津川 幸恵	柘植 紀子
小垣江	平野 美里	深谷 典子
小垣江	山田 知春	山田 博美
小垣江	和田 寿子	
高須	磯部 美春	板倉 みゆき
高須	加藤 あき子	加藤 文子
高須	加藤 京子	加藤 恵子
高須	加藤 真未	近藤 京子
高須	柴田 美由紀	下ノ村 由里子
高須	正木 典子	水谷 園枝
高須	諸井 みづほ	
半城土	赤司 洋子	家田 雅美
半城土	石川 ひとみ	小川 智恵美
半城土	河口 真矢	鈴木 友美
半城土	高木 英恵	中尾 絢子
半城土	野々山 靖子	野村 美佐子
半城土	長谷部 美樹	藤井 清美
半城土	藤井 知子	村井 貴洋子
半城土	山下 尚美	
野田	稲垣 里美	黒部 聖美
野田	立松 絹子	角岡 由紀美
野田	丹羽 雅子	長谷川 順子
東刈谷	稲垣 由里子	岡本 八重美
東刈谷	川口 紀代美	川瀬 恵美子
東刈谷	國仲 美香	松井 智美



市民館・市民センターで活動しています。私たちの活動に参加してみませんか？詳しくは、地区の回覧もしくは、刈谷市保健センターにご連絡ください。

私たちと一緒に健康づくりをしてみませんか？

令和9年度から保健推進員として地区での健康づくり活動で活躍して下さる方を募集しています。ご興味のある方は是非、刈谷市保健センター健康増進係（0566-23-9559）または、地区保健推進員までご連絡ください。（募集期間：11月13日（金）16時00分まで）

No.71 令和8年9月

刈谷市保健推進員連絡協議会 発行



刈谷市がん検診

胃がん検診

110000円

大腸がん検診

5000円

肺がん検診

5000円

(六十五歳以上は無料)

子宮がん検診

10000円

乳がん検診

110000円

前立腺がん検診

10000円

刈谷市がん検診の詳細は、
刈谷市ホームページをご確認ください。



刈谷市保健センター（健康推進課）

電話（〇五六六）二三一九五五九

がんは一人に一人がかかるといわれる 身近な病気です。

早期発見により治癒する場合がありますが、早期のがんは自覚症状がなく、自分ではほとんど気づきません。そのため、定期的にがん検診を受けることが大切です。刈谷市では、六種類のがん検診を行っています。

胃がん検診

発泡剤とバリウムを飲み、胃の中の粘膜を観察する胃部X線検査と、口または鼻から胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を観察する胃内視鏡検査の二種類があります。

大腸がん検診

一日分の便を採取し、便に混じった血液を検出する検査です。目に見えない微量の出血も検知することができます。

肺がん検診

胸のX線撮影を行う検査です。胸部全体を写すため、大きく息を吸い込んでしばらく止めて撮影します。

子宮がん検診

子宮の入口を専用のブラシやヘラでこすって細胞を採り、異常な細胞がないか顕微鏡で調べる検査です。医師が必要と判断した場合には、子宮の奥の細胞を採る検査をすることがあります（別途費用）。

乳がん検診

乳房を片方ずつプラスチックの板で挟んでX線撮影を行うマンモグラフィです。専用のゼリーを塗った乳房に器具を当てて画像に映し出す超音波検査は集団検診で実施しています（費用一三〇〇円）。

前立腺がん検診

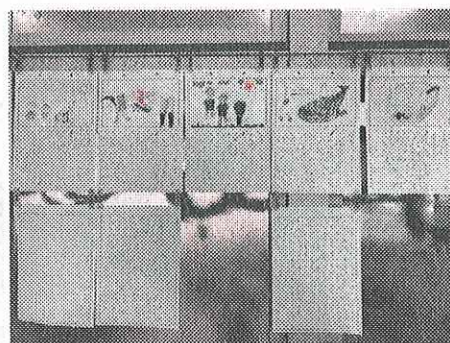
血液検査でP S A（前立腺特異抗原）の値を測定します。



住吉っ子の2学期スタート！

45日間の夏休みが終わり、住吉っ子が明るく、元気に、笑顔で学校に登校してきました。再び、学校に活気が戻ってきました。

初めての夏休みを終えた1年生の教室には、夏休みの思い出いっぱい絵日記が貼られていました。「キャンプに行ったよ」「海に行ったよ」「花火をしたよ」「魚釣りを初めてしたよ」「万燈祭に行ったよ」「おじいちゃん、おばあちゃんに会いに行ったよ」「いとこといっぱい遊んだよ」などと、たくさんの思い出が綴られていました。夏休みだからこそできる経験をした1年生、心も体も大きく成長していました。



ある教室では、理科研究や創意工夫作品の発表会をしていました。ある子が「私はハンカチとティッシュを両方とも持って来ることをよく忘れるので、ガチャガチャを作って忘れずに持って来るようにしました」と、日頃の生活の中からヒントを得て作った作品を発表していました。学級の仲間たちはその発表を「あー」「うん」「分かる」などとつぶやきながら聴き、拍手を送り、とても温かい時間を過ごしていました。

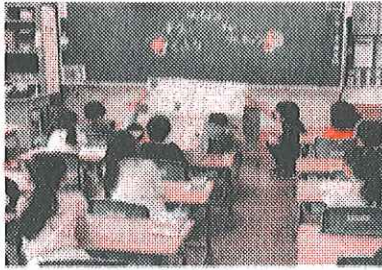
昇降口に行ってみると、きっちりとそろえられた靴を見ることができました。トイレのスリッパも多くがそろえられていました。長い夏休みを過ごした後でも、学びの土台となる心を大切にする住吉っ子の姿を見て、とてもうれしい気持ちになりました。



話は変わりますが、2学期始業式で「中国のロボット運動会」の話をししました。中国のロボット技術開発スピードのすごさの源には、失敗してもめげずに再び挑戦するところにあり、そこには国民の温かい応援があるのだと、あるTV番組のコメンテーターが言っていました。観客の目の前でロボットが壊れたり火を噴いたりしたら、日本ではどんな反応をするだろうか。非難や批判をすることがまず先で、それが技術開発のスピードを止めることになってしまっていると、そのコメンテーターは言っていました。

2学期、順調なスタートを切り、早速すばらしい姿を見せてくれた住吉っ子。新たな仲間を加え、835名となりました。これからも、何事にも失敗を恐れず挑戦すること、たとえ失敗してもあきらめずに何度でも挑戦し続けること、そして、何よりがんばる仲間を温かく応援することを大切にする住吉っ子を育てていきたいと思ひます。引き続き、住吉小学校の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

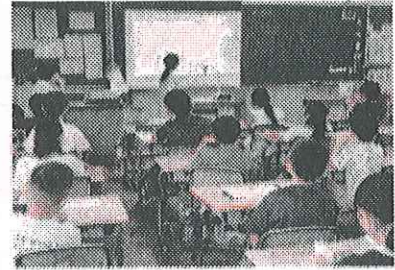
夏休みの研究工作进行をクラスで発表しました



1年生



3年生



4年生

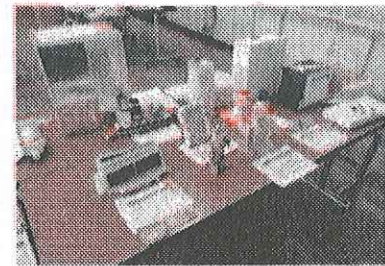
「夏休み作品展」を開きました 〈9月3日(木)～7日(月)〉



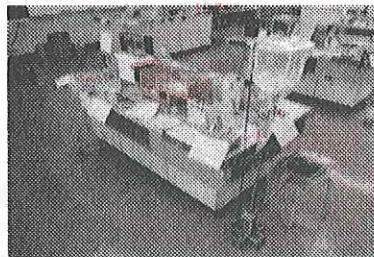
1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

ご参観くださり、ありがとうございました。工作は力作ばかりで、とても見応えがありました。理科研究も興味深いテーマばかりで、楽しく見ることができました。

避難訓練を実施しました 〈9月3日(木)〉

訓練の開始時刻を知らされないまま朝から過ごしたあと、2時間目の授業が終わってしばらくしてから訓練の放送が入りました。子どもたちは、教室、廊下、トイレ、図書室などのそれぞれの場所で、シェイクアウトをすることができました。



刈谷駅前 パトロール

刈谷警察署
地域課発行

0566
22-0110

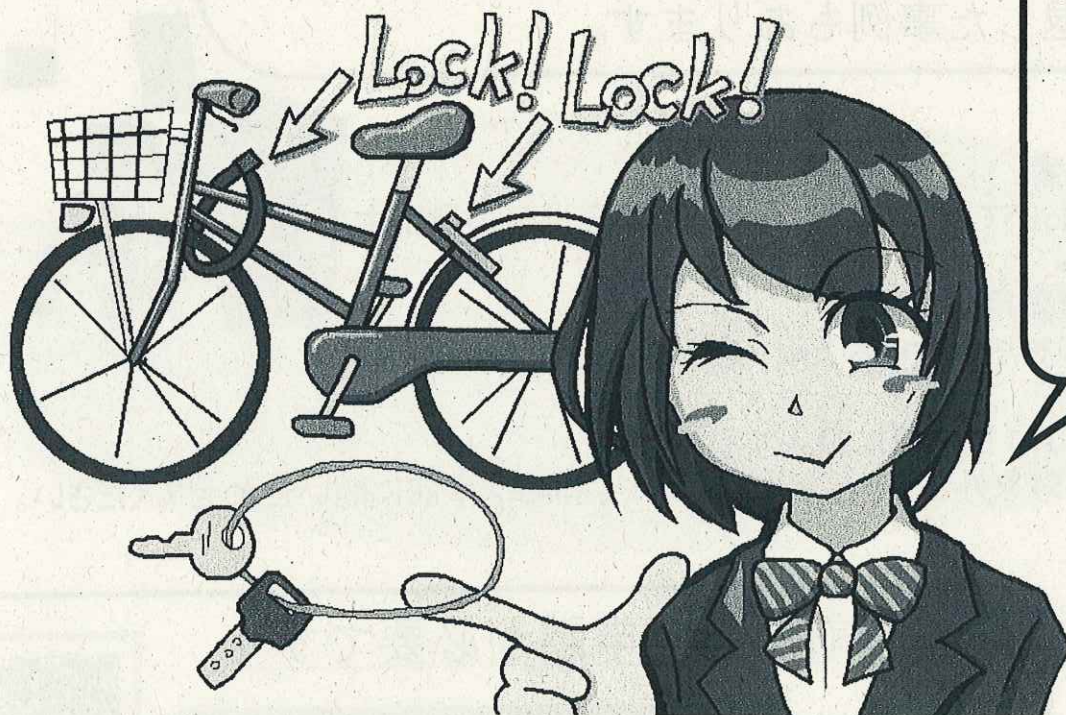


自転車盗多発！



7月 13件！

8月 11件！



鍵を2つかけて
盗難防止！

刈谷駅前交番犯罪認知状況

令和8年8月の刑法犯認知件数

『32件』（前年14件）

主な犯罪認知件数

自動車盗 2件 自転車盗 11件

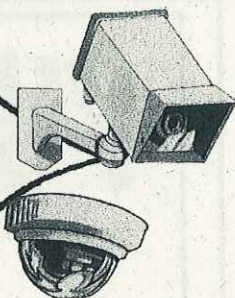
自転車に鍵を
かけましょう！



※件数は刈谷警察署独自の手集計であり、公表値とは異なる場合があります。



なんだって！？
お家の防犯カメラの設置に
補助金が出るって！？



はい！

刈谷市には
家庭用防犯カメラ等購入費等補助制度
があります！



見える安全を大事なお家に取り付けませんか？
スマホ連動型カメラで自宅に入ろうとしていた
泥棒を撃退した事例もあります。

◆ 補助対象者

申請日において刈谷市内に住所を有する世帯の世帯主

◆ 補助額

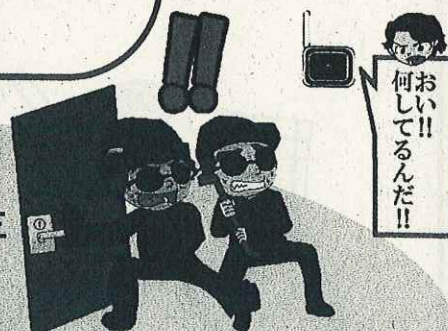
購入・設置費用の5割

(1世帯あたりの補助上限1万円、千円未満切り捨て)

◆ 補助対象

令和8年4月1日以降に購入する新品

※補助対象外となる品目もあるので、詳細は事前に問い合わせてください。



◆ 設置前に事前申請が必要です！

詳細は 刈谷市役所ホームページ
または 暮らし安心課 交通防犯係

0566-62-1010

にお問い合わせください。



令和8年9月吉日

回覧

各位

一色町子ども会役員

祭礼（子ども神輿）ご祝儀について

拝啓 皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、子ども会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、今年も祭礼が近づいてまいりました。
毎年、子ども会のお祭りへのご祝儀、心より感謝申し上げます。

10月18日（日）当日は、子どもたちがはっぴを着てみこしを担ぎ、
一色公園を拠点に、朝9時～11時にかけて町内をねり歩きます。
子どもみこしが通りましたら、はっぴを着た役員へお声をかけて下さい。

【雨天時について】

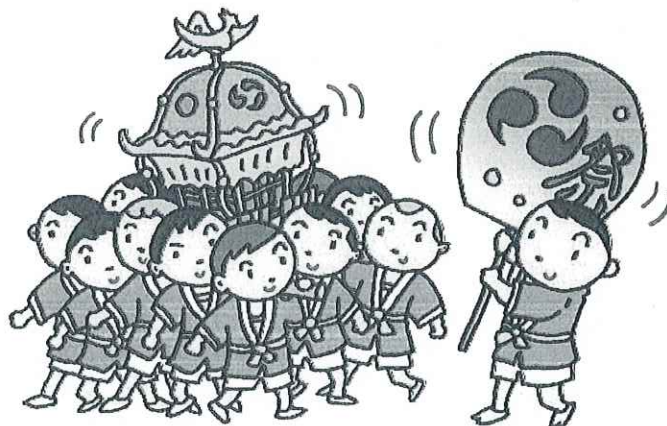
※みこしは出ず、有志のみで回ります。
※雨の状況によっては中止致します。

【ご都合の合わない方へ】

今年も一色公園にもはっぴを着た
役員が常駐します。一色公園まで
お持ち頂けると幸いです。
(午前 8:30～11:00)

ご祝儀は、今後の子ども会の維持・充実にあてさせていただきます。
皆様のご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具



回覧

令和8年10月吉日

中山町・幸町内会各位

仲好子ども会

会長 小久保 良子

秋の祭礼行事ご協力のお願い

爽やかな秋風を感じる季節となりました。

皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は子ども会活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

さて今年も、重原八幡祭が 10月18日（日）に執り行われることとなりました。
祭礼当日、子どもたちの獅子・御輿が、各戸の門口を順々に回らせていただきます。

（別紙地図参照）

八枚公園のお宿を、午前8時50分に出発する予定です。

「子ども連」の元気な一団が伺う際には、快く迎えていただければ幸いです。
ご芳志は、子ども獅子の口の中へ差し入れてやってください。 貴重な運営資金として、
子供達と地域のために活用させていただきたいと思いますので、
大変恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
なお領収証が必要な方は、付き添いの役員にお申し出ください。

何分にも子どものことですので、満足なごあいさつもできず失礼もあろうかと思いますが、
お許しくださいますよう重ねてお願い申し上げます。

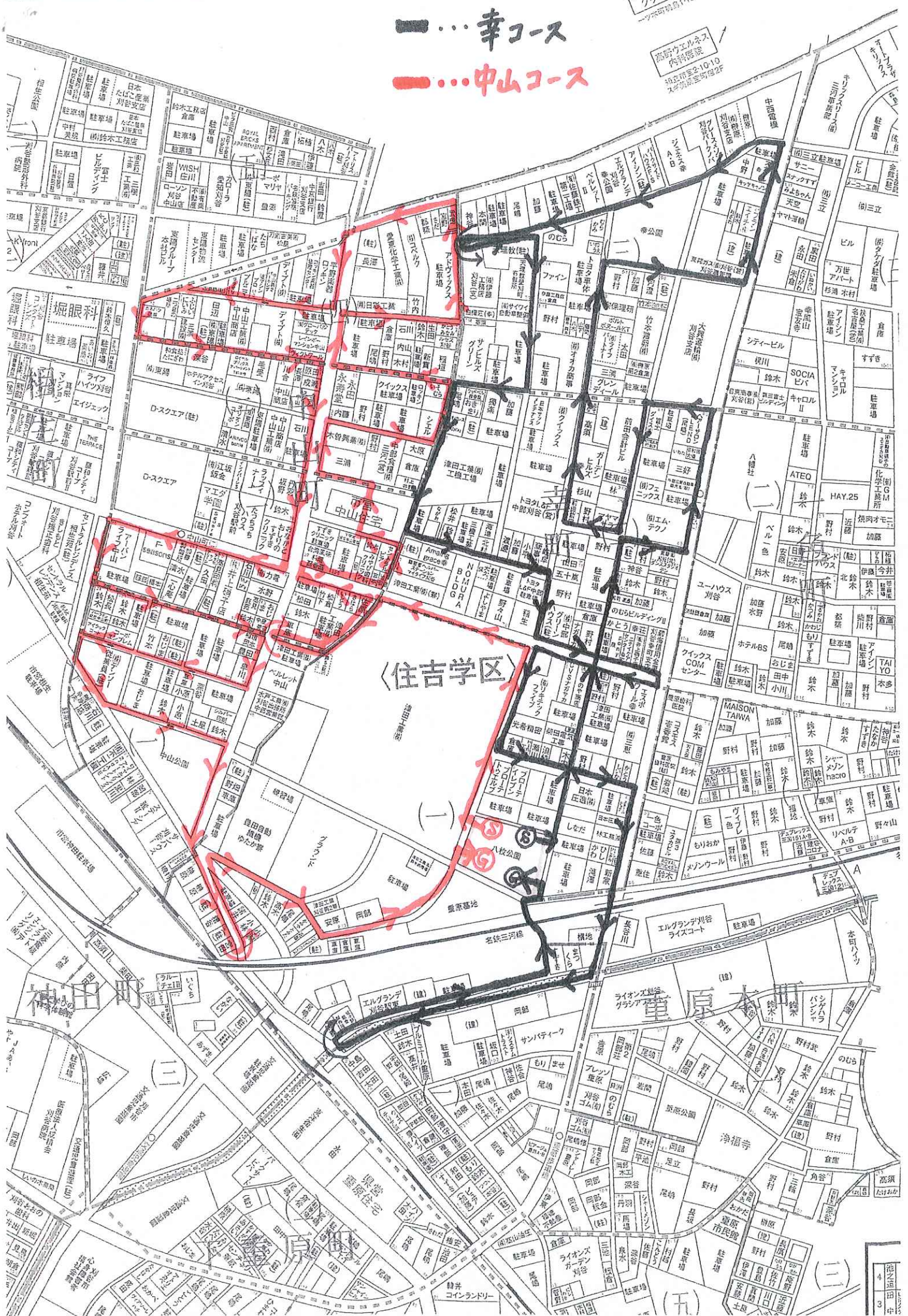
今後とも、子ども会に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

...幸コース

...中山コース

クリニク

高野カエルネス
内科病院
増設部2・10・13
2F増設部2F



10月

重原地区サロン

暑すぎる夏が終わり、過ごしやすい季節になってきました。

お散歩のついでにサロンに遊びにきませんか？

お待ちしております！！

日時：令和 8年 10月 15日（木）

13：30～15：00（出入り自由）

場所：重原公民館2階 ホール

今回は要予約（65歳以上の方）・参加費無料

<10/15の主な内容>

前回、大好評だった花権さんの「フラワーアレンジメント」を行います。お花の準備がありますので、参加希望の方は、10/8までに刈谷中部地域包括支援センターにご連絡ください。お待ちしております！

★次回は11月19日（木）13：30～15：00の開催です

<協力・協賛>重原巴会・重原公民館

<お問い合わせ先>刈谷中部地域包括支援センター

0566-25-8283 担当：樋口

刈谷中部地域包括支援センターだより

第183号 2026年10月1日発行

刈谷中部地域包括支援センター



秋風が心地よく、外で過ごすのが楽しみな季節になりました。
平素より広報紙をご覧いただき、地域の情報発信にご理解とご協力を賜りありがとうございます。今月はスポーツや文化の行事が各地で予定されており、世代をこえて交流を深めるよい機会です。一人ひとりの小さな参加が、にぎわいと活気のあるまちづくりにつながります。寒暖差の大きい時期ですので、健康には十分ご注意ください。

高齢者のうつについて

「うつ」とは、心に元気がない状態をいい、気分の障害とされています。

気分が落ち込むといつもくよくよして、何もできず、考えも浮かばない状態になります。これが進むと仕事も手につかず体はどこも悪くないのに布団から出られないような感じになったりします。

〈高齢者のうつの特徴〉

うつは年齢にかかわらず起こる症状ですが、高齢者のうつには以下の特徴がみられます。

- ① 加齢に伴う心身機能の低下、社会的役割喪失への不安や孤独を受け入れられず発症することが多くみられます。
- ② 心と体は連動しており高齢者は特にこの傾向が強く、うつと身体機能の回復を同時に進めていく必要があります。
- ③ リスクとして、喫煙、肥満、高血圧、糖尿病などの生活習慣病があり、身体管理への意識を高めることが予防につながります。
- ④ 身体機能の問題に関しては服薬の影響も重要です。

〈高齢者のうつと認知症〉

認知症とうつは合併することが多く、認知症の前触れとしてうつが現れる場合があります。一方、うつが現れると考えるのが億劫になり、集中できなくなって、見かけ上、認知症のように見えることもあります。うつによる見かけの認知症であれば、治療することによって日常生活機能の改善が期待されます。疑いがあれば専門医の受診を検討してみてください。

高齢者のみなさんが地域で安心して生活が続けられるよう支援するための相談窓口です。ご都合にあわせて、電話や訪問など無料で相談いただけます。

まずはお電話ください。

営業日：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）8：30～16：45

刈谷中部地域包括支援センター

Tel25-8283



高齢期のうつを予防しましょう

高齢期には、退職や近親者との死別などによる喪失感や、加齢による身体的機能低下などでうつ症状が出やすいうえに、最近はあるゆる感染予防のため、外出や人との交流を避けることで、その傾向は強くなっています。



《予防にはどうしたらよいの？》

人は、何かしらの目標を持って生きること、自然と気持ちが前向きになるものです。定年退職後に家に閉じこもるのではなく、何か新しい仕事を見つけるのもよいでしょう。また、趣味や習い事を始める、新しいことに挑戦してみるのも周囲とのコミュニケーションにつながるきっかけとなります。

また、グループや団体などが行っている社会や家族を支える「社会的な貢献活動」に参加することもできます。高齢者の社会的な活動は豊かな地域づくりにつながるだけでなく、介護や認知症を予防したり、高齢者自身にとって生きがいを創出できるなど良い影響をもたらすと考えられています。



社会的な活動をすることで
「新しい友人を得ることができた」
「地域に安心して生活するためのつながりができた」
「社会に貢献していることで充実感が得られている」
「健康維持や身だしなみにより留意するようになった」
など、高齢者にとって積極的に社会や周囲の人と関わることは、心の健康を保つために役立っていることが分かります。社会的な活動に参加するのもひとつの対策ですが、外に出て散歩をしてみる、誰かとおしゃべりをするだけでも十分です。

《無理なく身近なところで》

いきいきクラブでは趣味の活動などの交流の場や地域のための清掃や見守り活動などを身近な単位で行っています。いきいきクラブの紹介冊子もご用意しています。詳しくはお住まいの地区を担当している地域包括支援センター若しくは長寿課へお問い合わせください。



災害支援に学ぶ

自助・共助の力

～南海トラフ地震 私たちはどう備える？～

日時

10月24日 土 13:00~15:30

場所

刈谷市民ボランティア活動センター

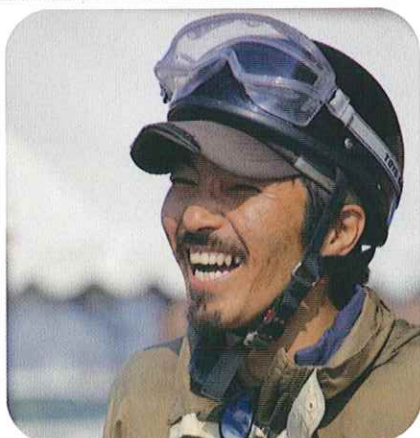
定員

50名

申込期間10月1日～10月15日までに右のQRコードからお申込ください。応募多数の場合は抽選となります。受講決定者には10月20日までに連絡いたします。



第一部 講演会



講師

災害NGO結^{ゆい}代表^{とむ}
前原 土武 氏

1978年沖縄県生まれ。被災直後から現地に入り復旧・復興までを見据えた支援調整を行う災害支援の第一人者。数多くの災害現場で、行政・企業・NPO・地域住民をつなぎながら支援活動を展開。現場で何が起きているのか、そして私たちは何を備えるべきなのかを熱く語りかけます。

第二部 ワークショップ

いつ、どこで起こるかわからない大災害。あなたの備えは万全ですか？

「もし災害が起きたら？」をテーマに、自助・共助の視点から、家族・地域・職場でできる備えや助け合いについて参加者同士で考え地域を守るための行動につなげます。

主催

デンソーグループハートフルフレンド「D-DAV」被災地支援チーム

共催・お問い合わせ先

刈谷市民ボランティア活動センター
TEL: 0566-62-8231